

地震防災教育 家庭の備えから

防災・減災

発行所：はやぶさ地防会
 編集者：代表者 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878
 FAX 0561-51-2879



来賓挨拶
 尾張旭市教育長 玉置基夫

「地震防災に愛知は、今どきの対策を」として、講師 愛知防災局 防災危機管理課 政策啓発グループ 主任 高柳幸央氏
 午後 7時 30分 ~ 9時 30分
 場所 本地原公民館 2F 集会所
 後援 愛知尾張旭市 尾張旭市教育委員会

第2回地震防災講演会

内閣府がまとめた南海トラフ地震の想定で、県内では全国最大の30万棟全壊の恐れと発表された。危機意識向上が、今回の講演者高柳氏は地質学が専門で地震の発生時に危険な地質の場所を指摘した。
 尾張旭市の場合、矢野川に沿った地質が危険であり、何カ所かの場所は今後注意した方がよいと断った。

講演する 高柳幸央氏



「はやぶさ地防会」役員十二名。来賓挨拶 本地ヶ原小学校三輪校長。



講演に参加した中、小学、小中学校の保護者。少くも地震の情報を身とせがたいとのこと。

